

令和元年度 公募研究助成の審査結果について

日本透析医会では、公益事業の一環として、適正な人工透析療法の普及、技術の向上及び腎不全医療（特に透析医療）を推進するための学術研究に対し、助成を実施しております。

令和元年度の公募研究助成については、9月30日までの募集に多数の応募をいただきましたが、厳正、慎重に審査した結果、以下の11課題に対し総額16,550,000円を助成することといたしました。

1. 国際基準の環境アセスメントを根拠とした透析併用療法の検討 450,000 円
筑波大学 医学医療系 腎臓内科
永井 恵
2. 運動弱者に対する運動の代替としての電気刺激の可能性 500,000 円
筑波技術大学 保健科学部保健学科
三浦 美佐
3. 腹膜透析治療における間葉系幹細胞の効果 2,100,000 円
広島大学病院 腎臓内科
正木 崇生
4. 腹膜透過性に着目した腹膜線維化機序解明と臨床応用 2,000,000 円
金沢大学附属病院 血液浄化療法部
坂井 宣彦
5. 腎臓病における Semaphorin3A を介した腎線維化の制御 950,000 円
岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 腎・免疫・内分泌代謝内科学
辻 憲二
6. 慢性腎臓病における腸内細菌叢の乱れが trimethylamine-N-oxide(TMAO) の増加を介して血管石灰化およびサルコペニアを引き起こす機序の解明 2,000,000 円
九州大学病院 腎・高血圧・脳血管内科
山田 俊輔
7. 腹膜透析時の細胞外基質リモデリングにおける CTGF と MMP-10 のクロストーク 1,900,000 円
京都大学大学院 医学研究科 腎臓内科学講座
横井 秀基

8. 透析患者におけるサルコペニアの microRNA 診断マーカーの確立と
機能解析 1,500,000 円
東京医科歯科大学医学部附属病院 血液浄化療法部
萬代 新太郎
9. 血管石灰化へのミネラル代謝異常と老化の関連性 2,500,000 円
昭和大学医学部内科学講座 腎臓内科学部門
溝渕 正英
10. 透析用カテーテルの機能不全防止システムの開発 950,000 円
新潟医療福祉大学 医療技術学部 臨床技術学科
高橋 良光
11. 透析患者における血清 CalprotectinMRP8/14 の臨床的意義と機能的
メカニズムの解明 1,700,000 円
熊本大学 生命科学研究部 腎臓内科学
栞原 孝成